



オタサーの姫

みんなには秘密で
Hしてみた



東京から二時間で
こんな所
来られるんだね

わあ!
綺麗!



やぐちきみか
矢口希美さん……
モデルみたいじゃ
ないけど

やわらかい雰囲気
性格も良くて
男達にとって
このサークル
女子とあって
良かった



次は宿だね!



俺達は
〇〇大学漫画サークルの
新三年生

サークルの
合宿で訪れる島の
下見に
二人で来ているのだ



何でお前が
希美香ちゃん
と……!

俺が矢口さんと三人で
下見をすることに
男達から
文句を
言われたりした

はあ?
ふざけんな!
手繋いだり
するなよ!

陰では
こういう風に揉めたり
するくせに……

お前らが
俺に
仕事丸投げ
するからだろ!



だって他の
女子部員と
いたら……

なにぞ



ザァァァァ

うわ
凄い雨……
いきなり天気
変わったなあ……



はやく
サークルの皆と
来たいね

表立つては
誰もアブローチなど
出来ないのだから……
オタク揃いなのだから……
もちろん俺も……

みんな三年間ひっそりと
矢口さんのことを
想い続けていた……





帰りの船が
出ない!?

そんな...
それじゃあ...

大丈夫だよ!

今日はうちに
泊まっていきな
お金を取らないから!



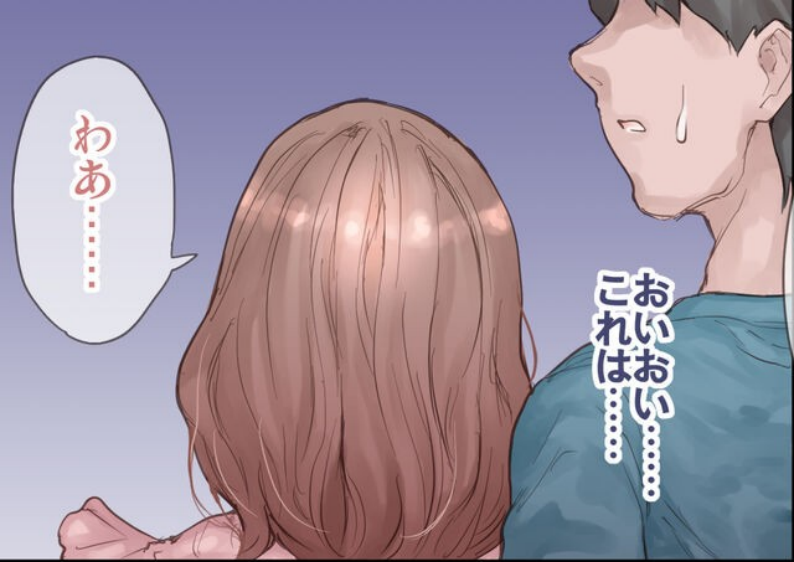
ご...ごめんね
矢口さん
こんなことにな
って...

ううん
田中君のせいじゃ
ないし...
泊めてもらえただけ
よかったですよ



え...

ギキッ...



わあ……

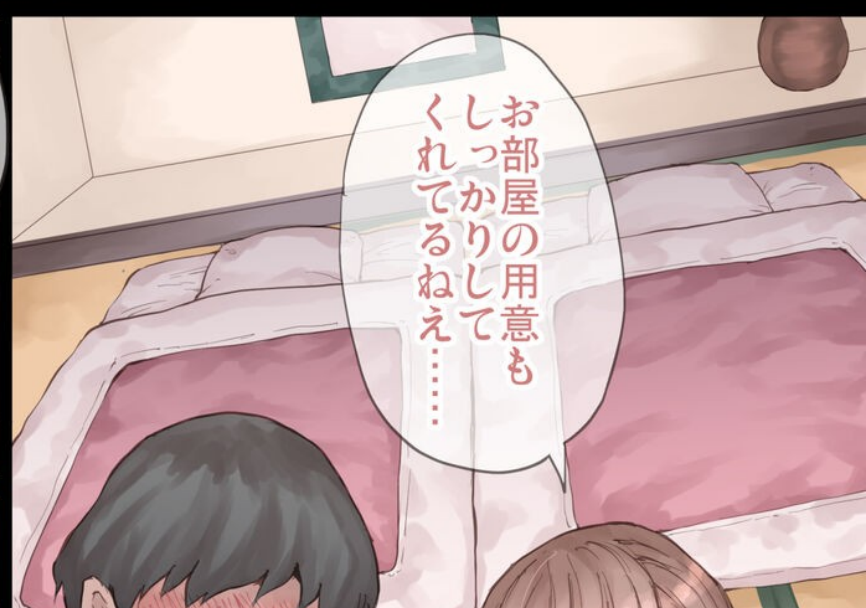
おいおい……
これは……



旅館の人
よいかと
いいひと
でたね



ふう



お部屋の用意も
すっかりして
くれてるねえ……



疲れちゃった！
結構歩いたねえ



ドキ
ドキ

この部屋で
矢口さんと
一晩過ごすのか……！



ごめんね
朝早かったから……



そう？
ありがとう

寝てもいいよ
夕ご飯の時間になつたら
起こすから



今日は
デートみたいで
楽しかったな……

こんな機会でも
なかったら……
俺が矢口さんと
二人で出かけるなんて



……
寝てしまった

すん……



カップルの
デートなら
一緒にホテルに
泊まったら
このあと……



なんだか
いつも以上に
すごく可愛く
見えてきた……



うっ……!



……矢口さん

矢口さんをオカズにしたこと
二度や三度じゃないんだぞ!
サークルの男みんなそうだと
思うけど……!

ジロ……



ど……童貞には
このシチュエーション
あまりにもきつい!

ビシ
ビシ



……おいおい
何やってんだオレは！
こんなことして……
あっあ……でも
気持ちいいっ……

こんな近くで
矢口さんのこと
生オカズにしながら
オナニー……



パンツ見たいな……
これくらいなら……
気付かれないよな……

めくっ……

ちらっ

ハア
ハア



あ……ああっ
……擦りつけたいっ



おおっ
清楚な
白パンツ……い
矢口さんっほい
……最高！



ハア
ハア
……俺のチ○コで
……味わいたいっ



ちよ……ちよっとだけ
少しだけ！
ごめんね矢口さん……
おっおおっ！



きっ
気持ちいい……っ！

矢口さんの……
女の子のパンツって
こんな
スベスベなのかっ……！！

コスッ
コスッ

コスッ♡

はあっはあっ……
もっとな強くなっ……
擦り付けたら……
味わいたいわっ……

コスッ♡



コスッ♡
コスッ♡

あ……ああ……最高……
みんながオカズにしてる
矢口さんに……俺だけが
こんなことしてるっ……！！

コスッ♡

コスッ♡



!

コスッ コスッ

えっ……



ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

ん……



コスッ♥

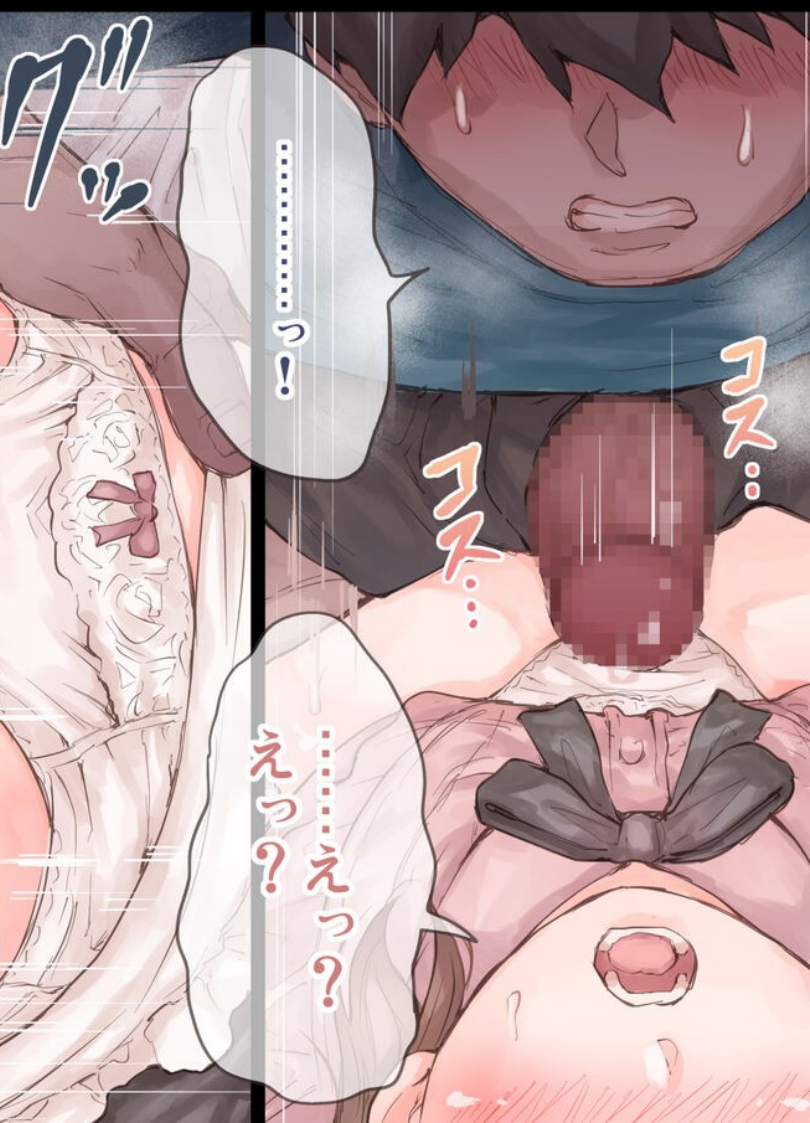
なっ……

グッ
グッ

ジッ……

コスッ♥

こ……こんな
気持ちいいこと
やめられるか!
つつか……もう
自分でも
止められないっ……!



っ……!

コス……

コス……

えっ? ……えっ?



矢口さんっ

大人しくしてて 矢口さんっ...! すぐ済むから...! 擦るだけだからっ!

えなっ...? なっ...? えなっ...?

えっ...? た...? 田中くん...? えっ...?

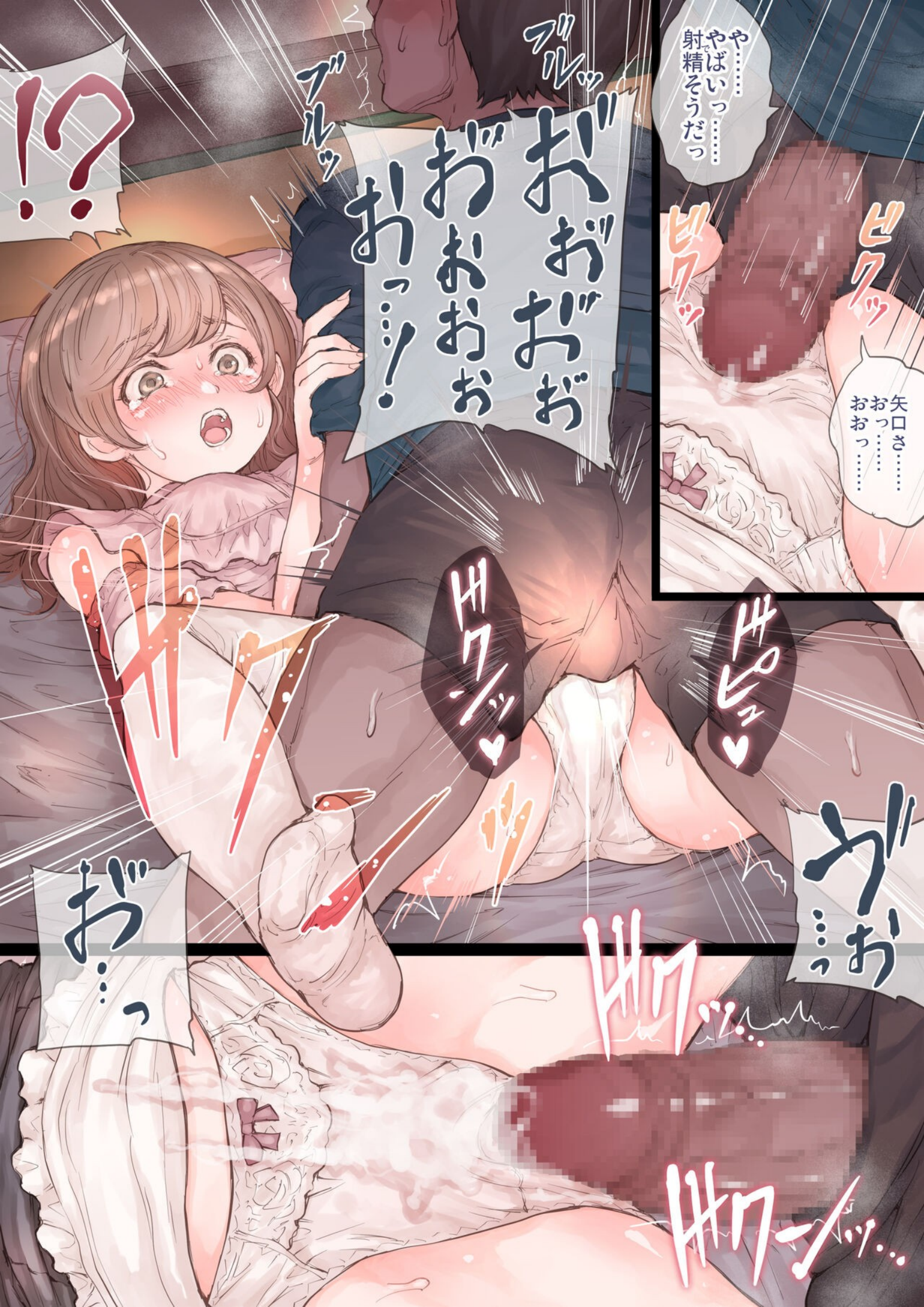


はあっ...はあっ...はあっ...!

や... 矢口さんの パンツ...っ! 気持ちいい...!

田中くん...!

なにしてるの...? っ...? 落ち着い...!



!?

ブルッ

ブルッ
おおお
おおお
おおお

やばい...
やばい...
射精そうだった

ビクッ

矢口さ...
おっ...
おっ...
おっ...

ハッ

ハッ

おっ

ガッ

ハッ

ハッ



はあ...

矢口さん...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

あ...

吐き出した
矢口さんに...

俺の性欲...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...



矢回さんのパンツに
俺の精子が
染み込んでる……



はあっ……
はあっ……

それを見て……

今さらになって
少し落ち着いてきた……



初めて味わう
女の子の身体が
気持ち良すぎて……
後先考えずに
やってしまった……



はあ……っ

それから
俺達は
気ままに
いまま

夕食と……
それぞれ入浴を
済ませてきた
会話は
ほとんど無かった



おかえり……
ううん
全然……



じゃあ……
今日は寝るね

宿の人に聞いたら
明日は船ふつうに
出そうだって

そっか……



ごめんね
部屋のカギあけてて
もらって……

矢口さんが……
湯上がりが……
可愛い……
漂い匂いが……
きいたが……



あんな事
したのに……
何もなかつたように
何の会話も
最少限の会話
してくれ



矢口さんは本当に
いい子だ……
そんな子に
欲望のまま
精子をぶちまけた
自分をつくづく
最低だと思つた

でも……
さすがにサークルの
中では広まる
だろうな……

もうサークルには
居られないだろうな



サイテー！

帰ったら
俺は最低の
性犯罪者扱いだ……

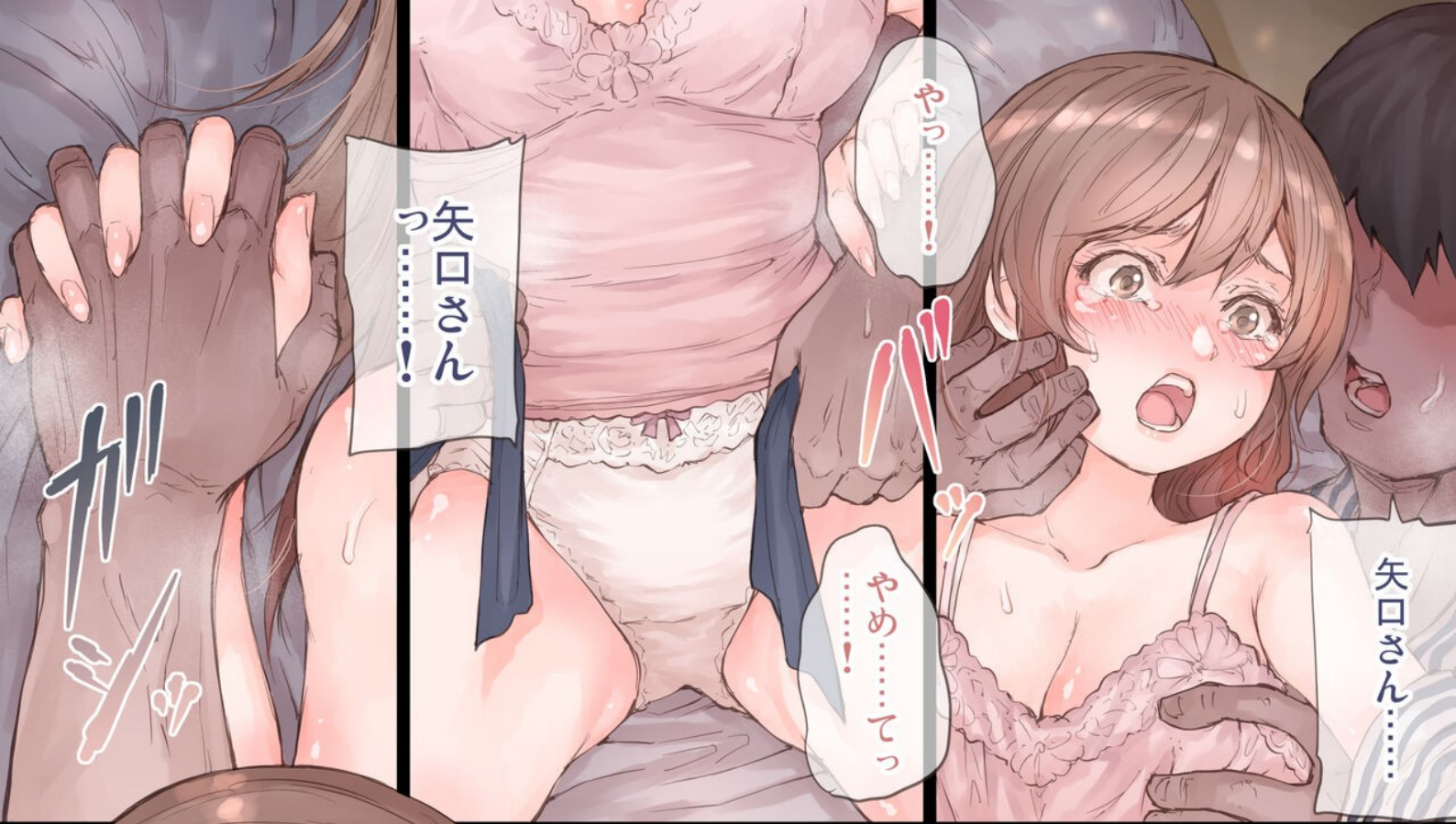


そうだ
どうせもう
居られないんだ
これで終わりだ……

矢口さんと
会えない
だったら……

矢口さん

きやあっ



っ矢口さん

やっ……!

やめ……てっ

矢口さん……



あ……

んっ……



好き放題
してやる……!!



せめて最後に
今夜は矢口さんの
こと……

ハァ ハァ



カシッ

グイッ

きゅん!



きゃああああっ

プルッ

あああ
あああ
あああ



っや
……やめ

カッ
ニッ

はあはあ……
おおっ
初めて見る
女の子の
おっぱい……!!



チ
ユ
ヅ
ヅ

矢口さんのおっぱい！
おいしいっ……!!



ハア

ハア

っ……

はあっ……
はあっ……

矢口さん
っ……

もう……
我慢できない!



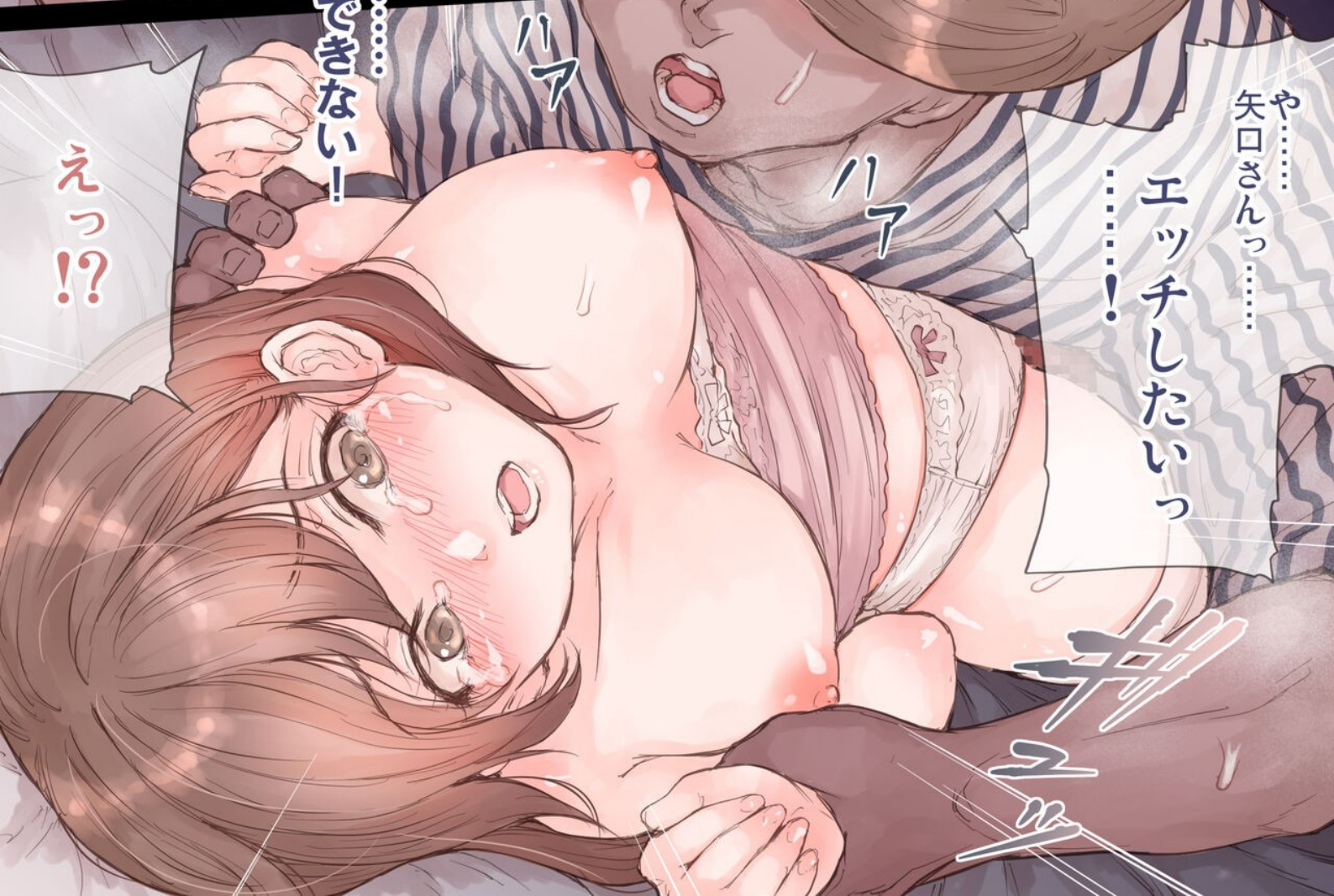
やわらかい……
美味しい……
ずっと吸ってたいっ!

ギョウ

チンッ♡

チンッ♡

いやっ……あつ……
吸わないでっ……あつ……
あつあつ……



ハア

ハア

や……
矢口さんっ……

エッチしたいっ
……!

えっ!?

ギョウ
ユウ



矢口さんっ

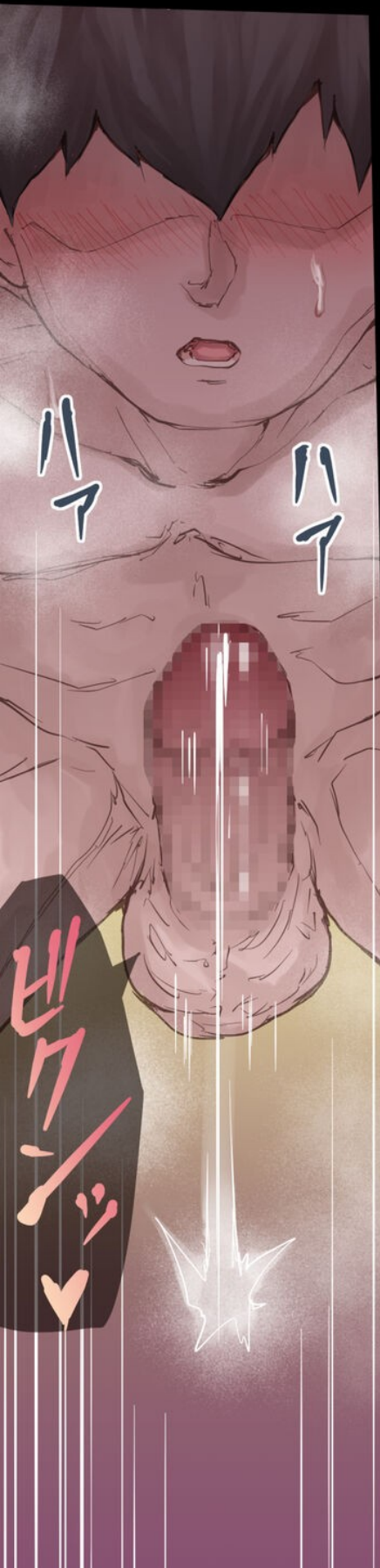
やっ

矢口さんっ

待ってっ

私っ...
したこと
なくて...

だから...やめて
...お願いっ...



ハア

ハア

ビクンッ



おかしい
でしょ……？
私たちが
こんなこと
するの……

ぜ……絶対
エッチしてやる……

ハッ
ハッ

ね……？

びとっ

矢口さんと
エッチするっ！

グッ
ツ

俺がニコで……

お願い
田中くん……
だめだよ……



おっ……
入りそうだ……
挿入されるよ……
矢口さん……

だめ！
ねえ……やめて
田中くん……



ここ……ここかな？
矢口さん……

やっ！？

誰にも
渡さない……
俺が矢口さんと……



挿入されるよ……
いくよ……

サークルの
男共が憧れてた
矢口さんと……！

俺が二番最初に
エツチする……！



お願いだからっ……
あっ……



おおおおお……！

グッ



ついに……俺が……
矢口さんと
エッチした……!!

ズ
ズ
♡

あッ
…



気持ちいいっ！
矢口さんの
あつたかっ！
……!!

ズ
ズ
♡

ズ
ズ
♡



やいめ...てっ

ズツ

こ...これが
エッチ...



はあはあ...
き...
気持ちいいよっ
矢口さんっ...

ギ
ニッ

ズツ

ギ
ニッ

やっ...
...

痛いっ



くちびる...
やわらかいっ...

はあっ

レロ



キス...
繋がりながら
矢口さんど...

はあっ

チュっ

ズツ

ギ
ニッ

んうっ...!

ズツ

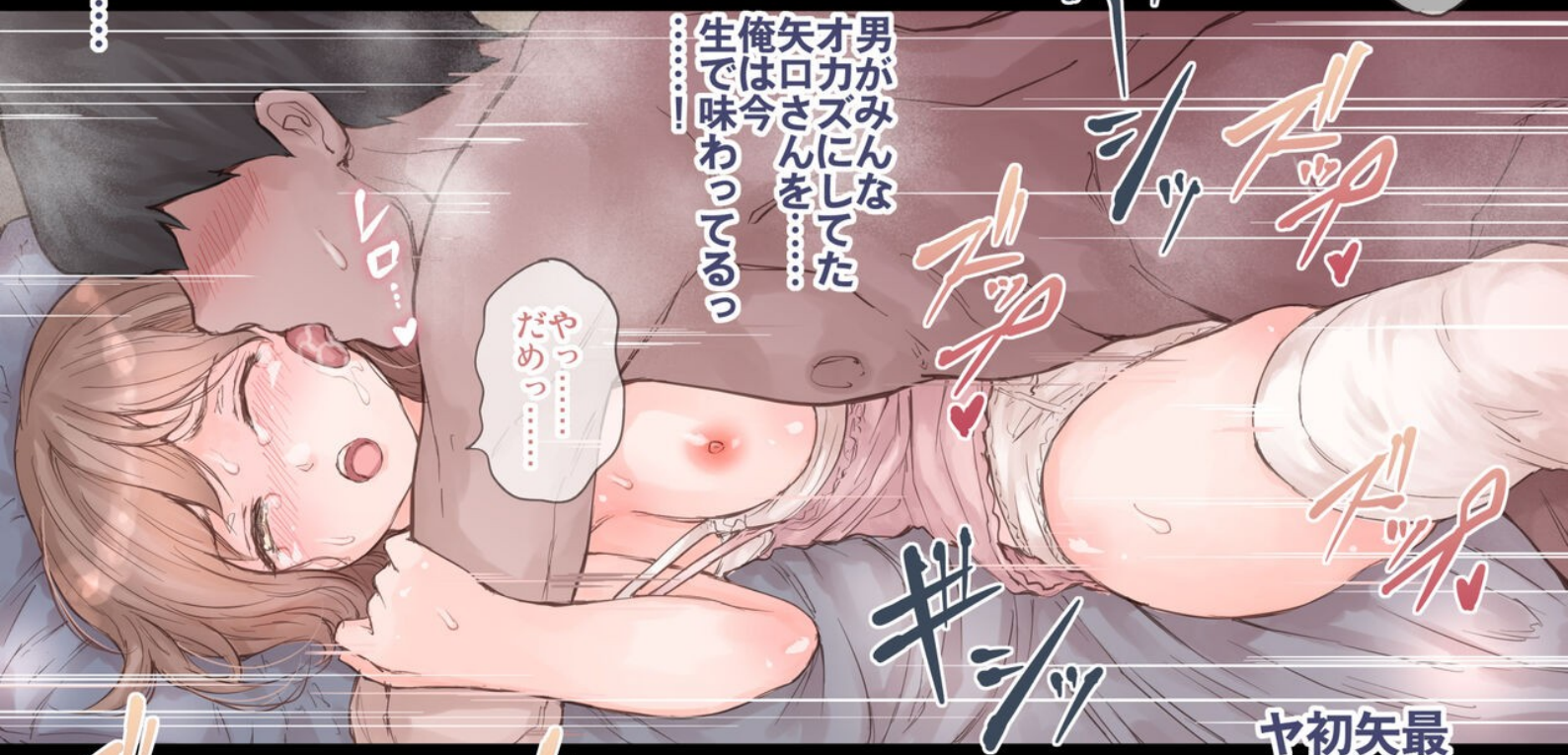


矢口さん………
三年前………初めて
見たときから………

しエツつと
たかちと
………



んうっ………ふふっ



男がみんな
オカズにしてた
矢口さんを………
俺は今
生で味わってるっ
………!!

だやっ………
だめっ………

あっ………ああっ………

最高だっ………
矢口さんと
初めて
やったのは俺だ!

ううっ……!

矢口さん……

俺にチ○コ
突っ込まれて
悶えてる……
最高だ……

ハァ

ハァ

あ……あぁっ
……矢口さんっ

ハァ

……矢口さんっ

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

イクぞっ……
希美香っ!

……矢口さんを……
希美香をっ……!

……射精すぞ
希美香っ……

俺のものに
するっ……

……で……
射精そうだ

えっ……!!?
ま……ま……



希美香

あつ
あつ
あつ

ブルッ

ブルッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



お……おおつ……
射精るっ……!!

あつ……あつ

グッ

グッ

お……お……
お……お……
精子……
お……お……

あ……

は……

は……

は……

は……

は……

気持ちいいっ……
まだ射精するよ……
希美香……

希美香に……
俺の精子……
たぶら……
射精したよ……

希美香……

は……

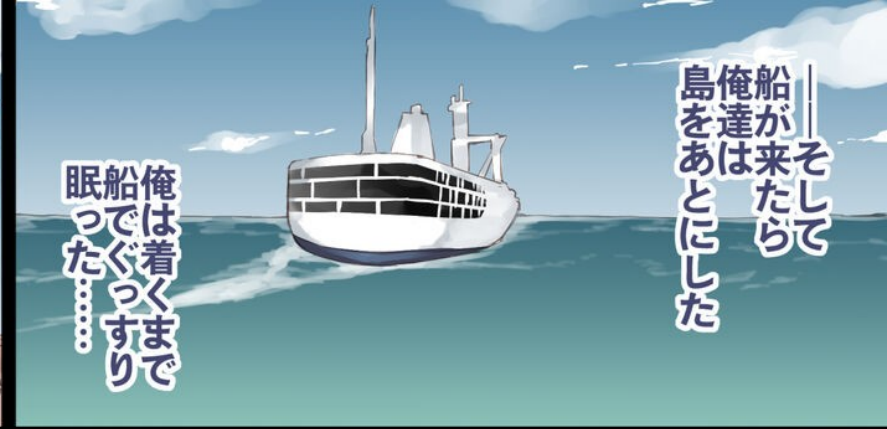
は……

ちゅっ……





次の日
あらためて
冷静になつた
大学に行く
怖かつたが
俺は



そして
船が来たら
俺達は
島をあとにした

俺は着くまで
船でぐっすり
眠つた……



けれど
俺はもう



矢口さんは
サ川クールの
部員たちには
あの夜のことは
何も言つて
いないようだった



この身体と
たつぷり
肌を重ね
合わせただ
ことを想い
出すのだ……



彼女を
見ると……



ここからは
文字無し版に
なります。







201



